

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2000-9200 (P2000-9200A)
 【公開日】平成 12 年 1 月 11 日 (2000.1.11)
 【出願番号】特願 平 11-41938
 【国際特許分類第 7 版】
 F 1 6 H 15/38
 【F I】
 F 1 6 H 15/38

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 2 月 10 日 (2005.2.10)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 3 6】

尚、このうちの各レースは、上記各転がり軸受 6 8 a、6 8 b の設置部分のがたつきをなくすべく、適正な厚さを有するものを選択使用する。勿論、上記各鍔部 7 1 a、7 1 b の他面と上記各ガイド凹部 6 9 a、6 9 b の他方の内側面との間には隙間を介在させて、これら両面同士が摩擦し合う事を防止する。この様な転がり軸受 6 8 a、6 8 b は、上記各ラック 6 1 a、6 1 b 毎に 2 組ずつ、当該ラック 6 1 a、6 1 b に設けた各鍔部 7 1 a、7 1 b を両側から挟む位置に（或は図示の場合とは逆に、各鍔部 7 1 a、7 1 b が転がり軸受 6 8 a、6 8 b を両側から挟む位置に）配置している。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 4 1】

先ず、入力軸 1 a の軸方向（図 5、8 の上下方向）に関して、上側のヨーク 5 4 a の中央位置には、透孔 7 4 と、この透孔 7 4 を幅方向（図 5 の左右方向）両側から挟む 1 対の連結部 7 5、7 5 とが形成されている。これら各連結部 7 5、7 5 の下面は、図 7 に示す様に、上記ヨーク 5 4 a の幅方向（図 5 の左右方向）中央部に向かう程（上記透孔 7 4 に近づく程）上方に向かう方向に傾斜している。この様な透孔 7 4 の存在並びに上記各連結部 7 5、7 5 の下面形状に基づき、上記上側のヨーク 5 4 a の取付位置を下げた場合にも、このヨーク 5 4 a と上記第一、第二出力側ディスク 2 0、2 1 の外周縁部分並びにこれら第一、第二出力側ディスク 2 0、2 1 を回転自在に支持する為の支持壁 2 4 の外周縁との干渉を防止できる。又、入力軸 1 a の軸方向に関して上記ヨーク 5 4 a の両端部には、曲面部 7 7、7 7 を設けている。これら各曲面部 7 7、7 7 は、上記ヨーク 5 4 a の幅方向中央部に向かう程上方（図 5 の裏面方向）に向かう方向に傾斜している。この様な各曲面部 7 7、7 7 の形状に基づき、上記上側のヨーク 5 4 a の取付位置を下げた場合にも、このヨーク 5 4 a と上記第一、第二入力側ディスク 1 7、1 8 の外周縁部分との干渉を防止できる。この為、上記ヨーク 5 4 a の設置位置を、上記入力軸 1 a に近づける事が可能になる。尚、上記上側のヨーク 5 4 a の一部には、必要に応じて、上記支持壁 2 4 を構成するボルト 8 4、8 4 を挿通する為の通孔を形成する。

【手続補正 3】

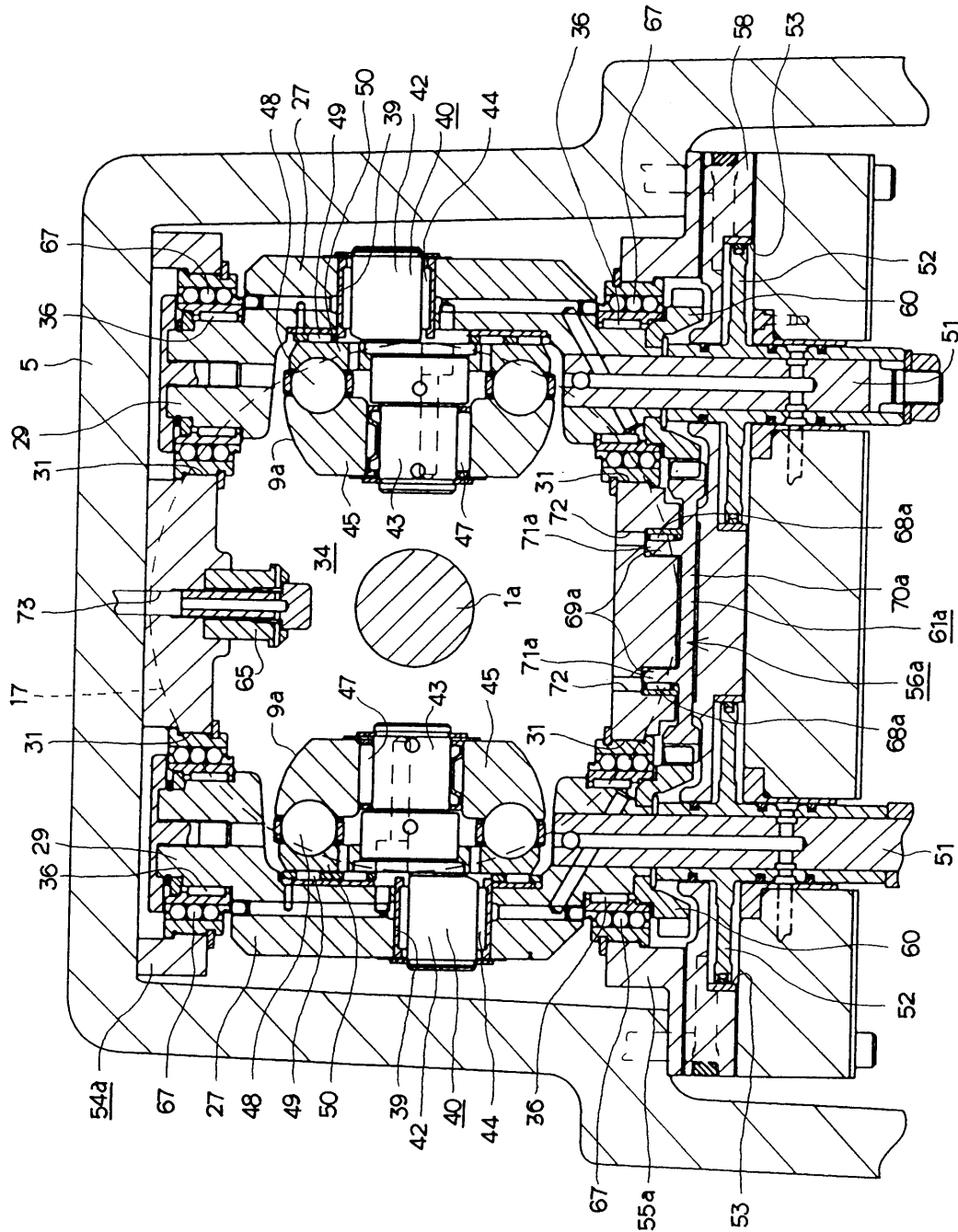
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】



【手続補正 4】

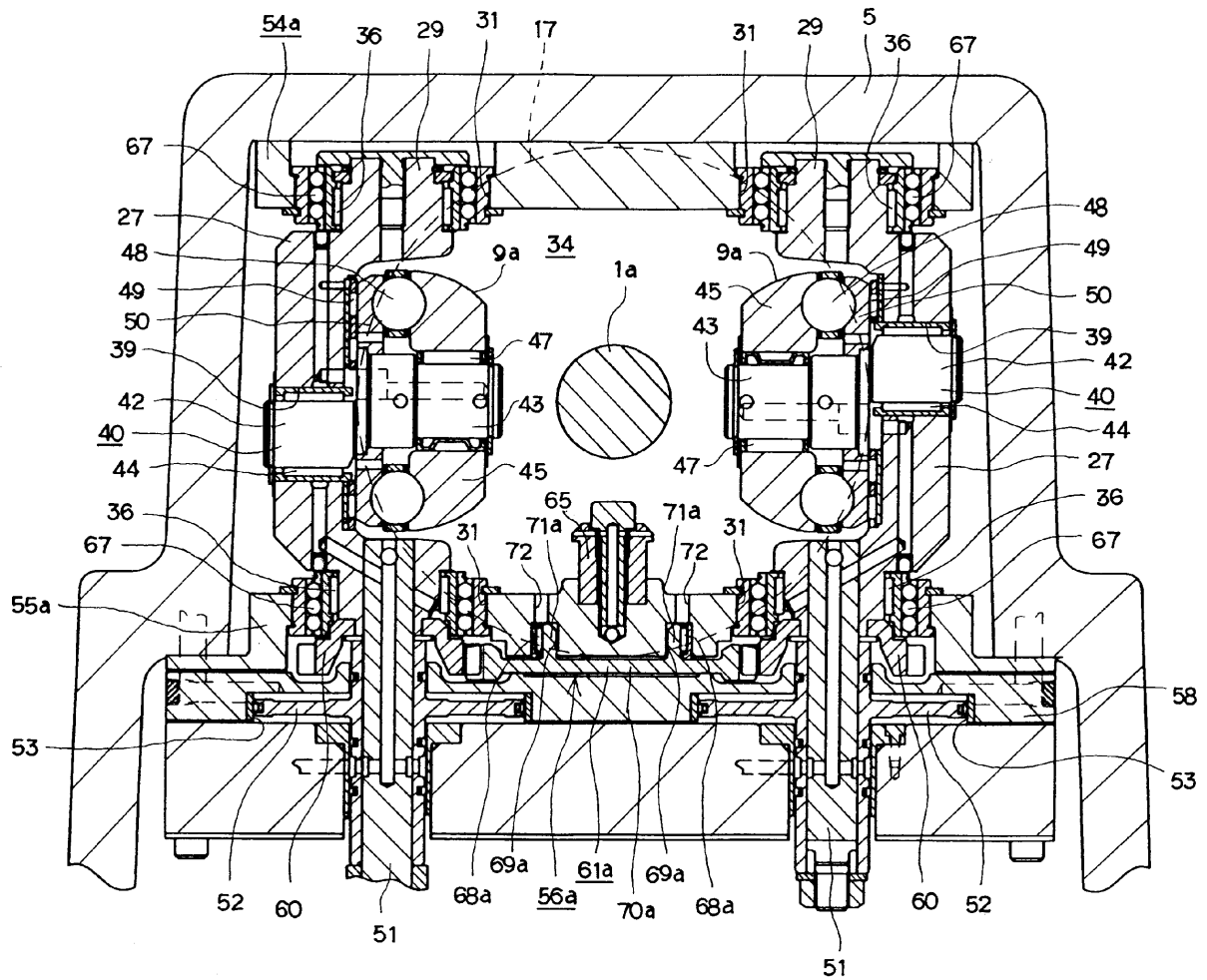
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 2 】



【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 1 3

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

